

グラビア	地域を支える人 伏喜友祐さん・富山県氷見市	1
発掘!地域の希望のタネ	宮崎県五ヶ瀬町 〈五ヶ瀬ワイン〉	5
給食のじかん	〈栃尾のあぶらげ丼〉新潟県長岡市 笹崎文子	6
解題	プラスチック汚染から海を救うために	8
焦点	維新圧勝の大阪の政治をどう読むか 大矢野修	10
書評	『沖縄の米軍基地を「本土」で引き取る!市民からの提案』菅原敏夫	20

特集

プラスチック汚染から海を救うために

	マイクロプラスチック汚染の実態 —使い捨てプラスチックの大量消費・大量焼却から脱却を	高田秀重	22
	アジアにあふれるプラスチック	小島道一 白井ひかる	32
	プラスチック禁止の世界的潮流 —世界で進む脱プラスチックの動き	原田禎夫	40
	プラスチックごみゼロ宣言—京都府亀岡市	山内 剛	49
	プラスチック削減のために求められる法制度	中井八千代	56
地域の声を届けたい	●沖縄の米軍基地問題を考える	岸まきこ	64
各県自治研活動レポート	ワークショップからはじめる 地域課題解決への自治研活動—島根県本部	植田絃司	66
連載	『月刊自治研』を読む〈第四季〉⑥ 地球の将来を見据えたメッセージ	篠田 徹	68
	自治研センターの機関誌案内		75
	次号予告・編集部から		76

プラスチック汚染から海を救うために

暮らしのなかから自然に流出したプラスチックごみが、微小なマイクロプラスチックとなり、海を汚染している。プラスチック汚染ともいえるべき現状から生態系を守るためにとるべき方策とは。



マイクロプラスチック汚染の実態

暮らしで使われるプラスチックがどのように海を汚染してしまうのか。プラスチック汚染が引き起こす海の生態系や人間に及ぼす影響とは。
(本誌二頁)



アジアにあふれるプラスチック

長年、廃プラを受け入れてきた中国が廃プラ禁輸へと舵を切り、アジア各国に動揺が走った。アジア各国は、増え続けるプラスチック対策にどう乗り出したのか。(本誌三頁)

京都府亀岡市●プラスチックごみゼロ宣言

海のない亀岡市では、最大の観光資源である保津川から海ごみを無くそうと、二〇一八年二月に、画期的な「かめおかプラスチックごみゼロ宣言」を出した。
(本誌四九頁)



プラスチック禁止の世界的潮流

世界各国で進む脱プラスチックの動き。ヨーロッパやアメリカなどの諸外国や自治体は、プラスチックごみ削減に知恵を絞っている。(本誌四〇頁)

プラスチック削減のために求められる法制度

マイクロプラスチックによる汚染をなくすためには、抜本的な対策こそが重要となる。プラスチックを含む廃棄物を減らすための3R推進のための政策とは。
(本誌五六頁)

